

# 平成30年度 第1回 評議員会議事録

- |             |                                      |
|-------------|--------------------------------------|
| 1. 招集通知     | 平成 30 年 5 月 23 日(水)                  |
| 2. 開催日時     | 平成 30 年 6 月 19 日(火) 午後 2 時 ~3 時 15 分 |
| 3. 開催場所     | ウェルピアかつしか 1 階 ボランティア活動室・社協研修室        |
| 4. 評議員総数    | 40 名                                 |
| 5. 出席した評議員数 | 33 名                                 |

司会者 久野常務理事は挨拶のあと、出席評議員数が過半数に達したので定款第 16 条第 1 項により評議員会が成立した旨宣言し、会議に入った。

秋山 精一 会長の挨拶の後、青木名誉会長が欠席の為、代理で赤木副区長の挨拶があった。その後、赤木副区長は公務のため退席した。

司会者より定款第 15 条第 1 項の規定により議長選出について諮ったところ、司会者一任の声があったので、福田 雅 評議員を議長に指名した。福田 評議員が議長席に着き議事に入った。

福田 議長あいさつの後、議事録署名人 2 名の選出について諮ったところ、議長一任の声があったので、渡辺 立春 評議員 ・ 市村 静子 評議員の 2 名を指名した。

次いで議事に入った。福田 議長は、(1)議案第 1 号「平成 29 年度事業報告・決算報告書について」及び(2)議案第 2 号「監査報告について」の 2 件を上程し、事務局の説明を求めた。

白木企画総務課長が、(1)議案第 1 号平成 29 年度事業報告・決算報告書について、次のように説明をした。(資料; ・議案第 1 号 ・議案第 2 号)

事業報告及び主な事業の決算概要並びに執行率を説明し、決算計算書類については、法人全体の資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表、計算書類の作成方針について記載をした計算書類に対する注記、寄付金収益明細書、財産目録の詳細について説明を行った。その後、(2)議案第 2 号 監査報告について、秋本 監事及び大石 監事は、平成 29 年度の収支決算書及び財産目録並びに執行状況について、平成 30 年 5 月 7 日午前 10 時から監事 2 名による事前監査を行った。また、平成 30 年 5 月 21 日 午前 11 時から 社会福祉法第 45 条に基づき、会長 1 名 副会長 2 名 会計理事 2 名 立会いの下、監査を行った結果、監事監査報告書のとおり、適切に執行されており、過誤のないことを認めた旨、報告した。

福田 議長が、議案第 1 号及び第 2 号について質問、意見を諮ったところ、次のような

質疑と回答が交わされた。

評議員

事業毎に執行率の説明があったが、決算書に執行率を記載していただければ、説明時間の短縮にもなると考えるがいかがか。

白木企画総務課長

「わかりやすさ」「透明性」という点から、検討を重ねていかなければいけないと思っている。執行率についても記載していく方向で考えたい。

評議員

成年後見制度について、ここ数年、不正に関する報道がよくある。成年後見センターは多岐にわたって様々な事業を行っているが、監視やチェック機能について、どのように考えているか。

白木企画総務課長

後見人や後見監督人の選任も含め、後見人等の指導・監督の権限・責務は、家庭裁判所にある。

成年後見センターは、様々な関係機関と連携を図っているが、不正が疑われる情報が寄せられれば、家庭裁判所に連絡し対応を依頼する。

また、成年後見センターで市民後見人の養成講座などを行っているが、後見業務に携わる支援員については、事例を通して職責の重さや責務について徹底を図り、指導・監督している。

評議員

P 8 地域福祉事業 (4) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業 (5) ひとり親家庭等ホームヘルプ派遣について、執行率が低かった理由を教えてください。

関口福祉サービス課長

(4) については執行率11.6%であるが、これは貸付金ではなく事務費用になる。見込みが甘いといわれればそうであるが、貸付件数が当初見込みより下回ったため、事務経費が削減できた。

(5) については、対象年齢を超えたためサービスを終了した利用者や、定期的に利用していた利用者の支援が必要なくなったなど、事情は様々であるが派遣回数が減ったことによる。平成29年度も従前どおり前年度の実績等を勘案して予算を作成したが、当初見込みより下回った。

評議員

制度の周知やPR不足によるものではないか。この制度を知らない区民が多いのではないか。

関口福祉サービス課長

社協だよりやホームページで周知しているところではあるが、この制度を知らない一人親家庭の方もいるかもしれない。地域の民生委員・児童委員をはじめ、様々な方々に情報提供をさせていただき、多くの方が利用できるように考えていきたい。

評議員

こういった制度を利用できる一人親家庭の世帯数を把握しているか。

関口福祉サービス課長

事前に把握するというよりは、該当者の方に自ら申請をしていただき、制度の対象世帯であるか判断することとなる。

福田 議長が、議案第1号及び第2号について質問、意見を諮ったところ、全会一致をもって賛成されたので、原案どおり可決、決定された旨宣した。

続いて福田 議長は、(3)報告第1号「平成30年度地区別会費目標額について」の1件を上程し、事務局の説明を求めた。

白木企画総務課長は、平成30年度地区別会費目標額について、次のように説明をした。  
〈資料；・報告第1号〉

昨年度と同額の地区目標額16,500,000円、事務局目標額2,000,000円とし、目標合計額は18,500,000円であること、また目標額の算出方法を説明した。

福田 議長が、報告第1号について諮ったところ、全会一致をもって承認された。

福田 議長は、(4)その他について事務局に説明を求めたが特に無かったため、以上をもって審議全部が終了した旨宣言し、議長を降任すると宣して議長席を降りた。

最後に、小林副会長が閉会のことばをのべて、午後3時15分散会した。